

令和5年司法試験合格体験記

令和2年度修了(既修コース) 森 啓太

15期既修の森啓太と申します。岡山大学法学部を卒業後、同大学院法務研究科に入学し、4年目3回目の受験で司法試験に合格いたしました。私からは後輩へのエールを贈りたいと思います。

お伝えしたいの一言、「大丈夫」ということ。受験生のあなたは、成績、家庭の事情、人間関係など、大小様々な問題を抱えることでしょう。皆事情が違うからこそ、不安に悩み孤独に苛まれることがあるかもしれません。でも大丈夫。岡大ローは他のどこよりも親身になってあなたの合格に向けたサポートをしてくれます。

私自身、予想外の出来事に苦しみ続けた受験でした。初受験はコロナで延期に。同時期、祖父の余命宣告を受けます。直前期には「今すぐ心の準備を。」と言われる始末。そして試験当日、祖父は他界。受験どころではありませんでした。結果は不合格。一念発起し、絶対決めると準備した2回目は、数日前に過労で倒れ受験すら叶わず。心が折れる音を初めて知りました。そこから絶望の毎日です。声が出ない、動けない、やっと外出できたと思えば「これに乗ると家族が死ぬ」なんて意味不明の発作に襲われ新幹線に乗れない、ペンを握ると震えが止まらない…。パニック障害でした。そんな中、私はリハビリを継続し、その過程で合格という結果を得るに至ります。勉強は二の次で知識は穴だらけ、試験中腕が硬直して書けない時間が何度もありました。

ではなぜ合格できたのか。運が良かった？その通りです。しかし、運は努力し挑み続けた人にか訪れません。そして、私が再び前を向き一日一日を積み重ね挑戦し続けられたのは、まさに岡大ローの先生方や先輩、同期、後輩など多くの人の支え、励ましがあったからに他なりません。

岡大ローは素晴らしい環境です。あなたは独りではありません。合格に必要なことは全て教えてくれます。もし辛いときは頼って下さい。次は私たちが全力であなたの力になります。

あなたがより良い時間を積み重ね、司法試験を通過できるよう、心より応援しています。